

そよかぜ 3月園便り

令和6年3月1日（金）

西東京市立そよかぜ保育園

毎年3月の園だよりには「河津桜」の開花状況を載せているのですが、今年はというと場所によってはもう満開（「ひばりが丘パークヒルズ」内）。「いこいの森」はまだ蕾の部分も多いようです。春の訪れは新しい息吹を運んできてくれますね。

各クラスのこの一年を私（今宮）なりに振り返ってみました。

0歳クラス 目に見えて一番成長を感じる一年間。ネンネしていた赤ちゃんが今では「あれは何だ!？」とばかりに自分の意志を持って、興味ある場所へ走って向かうようになりました。自分の足で動き回れる身体になってきているのが分かります！

1歳クラス お友だちへの関心も膨らみ、同じことをして遊んだり、大人のやることも何でも真似をして動くのが楽しい時期から、「この遊びをするのが楽しい!」と少しずつ好きな遊びもそれぞれに出てきて、集中する姿も見られるようになってきました。何でも「自分で!」と意欲も満々です。

2歳クラス 好きな遊びが一緒のお友だちと数人で遊ぶ姿が多くなりました。ただ同じことをしているのではなく、おままごとなど「お母さん役」「赤ちゃん役」など子どもたちの中で役を決めて遊んでいます。お友だちの使っているものが欲しくて「僕の!」「私の!」とケンカも勃発しますが、ちょっぴり我慢したり、順番こで遊ぶ姿もありますよ。

3歳クラス 群れて遊ぶのが楽しくなり、その中で「エイッ」「トーツ」と戦いごっこもありますが、それもまた力の加減などを学んでいるところだと思います。動くことが大好きで体力もつき、よく歩くようになりました。（毎日の手押し車の成果!？）帰り道に少々ペースが落ちることもありますが、遠出の散歩が楽しみな子どもたちです！

4歳クラス 小さいクラスのお友だちとリズム遊びをすると、かっこいい姿を見せてくれて、「僕たち私たちがお手本だ」とプライドを持って臨んでいるのが分かります。ジャンケンを使ったルールのある遊びなども、相手とテンポを合わせて、勝ち負けも理解して、繰り返し遊んでいます。友だちと遊ぶことが楽しい毎日です。

5歳クラス 毎日のリズム遊びでどんどん身体がしなやかに…体幹がしっかりして、手先足先まで神経を行き届かせて…と本当に動く姿が素敵になっています。まずは「動ける身体」であることが、自分の力を発揮し、あきらめずに挑戦することにも繋がっていると思います。また粗大運動がしっかりできることで、今では手指を使った微細な取り組みも集中して丁寧にできるようになってきました。一年生になる準備を重ねているところです。

一年間の子どもたちの成長には驚かされ、そして力をもらっています。

皆の成長に負けないように、私たちも元気いっぱいにご覧したいと思います。

来年度もよろしくお祈りします！

毎週金曜日 Blog を up していますので是非ご覧ください。

<https://soyokaze-hoikuen.net/>



コドモンを利用した登降園管理システムの運用について

テスト期間の打刻のご協力ありがとうございました。3月1日よりコドモンを利用した登降園の打刻に正式に切り替わります。この打刻データを用いて延長保育料の計算なども行いますので、コドモンの登降園打刻に引き続きご協力頂きますよう、よろしく申し上げます。携帯電話の不具合等でQRコードが表示できない場合は、画面のタッチ打刻もできます。操作方法が分からないときはお気軽にお問い合わせ下さい。

*****ご注意ください*****

欠席連絡やお迎えの方の変更など、保護者の皆様からの連絡機能は現在使用できません。そよかぜ保育園での運用ルールを明確にして、改めてご案内する予定です。今しばらくお待ち下さいますようよろしくお願いいたします。

3月の行事

日	月	火	水	木	金	土
					1 ひな祭り会	2
3	4 5才みどり交流	5	6	7	8	9
10 建国記念日	11 振替休日	12	13 布団乾燥 卒園式リハーサル	14	15	16 卒園式
17	18	19	20 春分の日	21 4.5才お別れ遠足	22 卒園を祝う会	23
24/31	25	26 誕生会 避難訓練	27	28	29	30

園庭の梅が咲き、露の臺がつぼみを膨らませ、春はそこまで来ていますが、寒暖差が大きく花粉も飛び交い、油断できないですね。

子どもの豊かな成長を願い

1. 心から笑える子 目を輝かせて物事に向かえる子
2. 命を大切にできる子 自信と優しさに満ちた子
3. 最後までやり抜く子 自分の力を信じられる子
4. 豊かな感性と理性で自分の考えが出せ、創造性豊かな子に育つ

ことを願い保育を進めてまいりましたが、眼を輝かせ、お友達と一緒に笑いあえる日々を過ごすことが出来たかどうかと、子どもたちが作った素敵なお雛様を見ながら、保育の営みを振り返り、来年度の準備をしている所です。

これまで沢山のご協力と、沢山のご理解を頂きましたこと 心より感謝申し上げます。

「リズム遊び in 東京」 開催しました

2月23日 雪交じりの朝 羽村たつの子保育園に、関東を中心に北海道から浜松・岐阜からも保育士さんたちが集まり、リズム遊びの研修会が行われました。

ホールは初心者からベテランまで、保育士さんたちで溢れ、ワクワク。熱気が伝わってきます。何しろ私たちも外部の人たちを招いて行う研修会は初めてですから、ドキドキ!!

金魚運動・両生類ハイハイ・四つ這い・高這い・スキップ・・・おなじみのリズム遊びです。

一つ一つ丁寧に「大人が出来るようになろうね。」「まねっこしてね!」「足趾で地面を蹴ってね!」

「簡単そうだけど難しい! 参加者の声が聞こえてきます。1回目より2回目 だんだん上手になっていく「自分」を発見し、楽しくなっている「私」 童心に帰り、「リズム 楽しい!」子ども心も満喫。楽しい時間を過ごすことができました。

故斎藤公子氏を始め沢山の方々から学び、「たつのこ」で大事に取り組んできたリズム遊びです。より良く生きることに繋がる所作は、『遊び(生活の営み)を、出来た!楽しい!と重ねていく事からだ』と再確認。便利なグッズに慣れ、使っていない身体を、使える身体に蘇らせる取り組みでもあり、再発見することも沢山あります。

培ってきたいいろいろ=保育園で行っているリズム遊びを伝えてほしい。=を、「今度はお返しする番です。」と、背中を押されたのですが、2日間で170余名の参加を頂き、有意義な時間を過ごすことが出来ました。

職員のつぶやき

第一子を妊娠してもうすぐ8ヵ月。みどり保育園に入職してから今までほとんど体調を崩すことがなかったのですが、妊娠して体調を崩すことが増え15年以上かかっていたインフルエンザにもなりました。妊娠して働くしんどさ・母になり育児・家事・仕事をこなせるかなど不安に感じ、世のお母さん方の凄さを改めて感じました。不安になると携帯を手にとって検索…。でも解決しないこともあり、更に不安が募り…思わず休憩室で先輩方に声をかけました。すると「大丈夫だよ!私は~だったな」と色々なことを教えてくれ、今ではなんとなく“大丈夫”という安心感があります。“百聞は一見にしかず” “ではないですが実際に経験した人に聞いてみる方が” 調べる “よりも何倍も安心しました。産休に入る迄に、もっと話を聞いて、母としての心構えが出来たらいいなと思うこの頃です。

西東京みどり保育園 二木 未紗稀